

## § 協会の動き（平成 22 年 6 月・7 月分）

### 平成 22 年度 安全大会 を開催

スローガン『みんなで進めようリスクアセスメント めざそう職場の安全・安心』

平成 22 年度 安全大会を 6 月 25 日に埼玉建産連研修センターにおいて開催いたしました。

この大会は、毎年、協会員の安全の意識と知識を高めるために行っております。

安全訓示では、埼玉労働局の安全衛生課長より建設業の労働災害発生状況等についての説明がありました。

次に、安全講和として、『労働災害はこうして起こる 危険行動と災害防止について』（講師：安全・安心マネージメントサービス 白石勝美氏）をテーマに行いました。潜んだリスクより、すぐに見える効果を重視する人間の行動が、事故災害につながる事がある。事故災害を防止するためには、そんな人間の行動を理解して、コントロールすることが重要であると説明されました。

最後に古小高事故防止対策委員長の音頭で本年のスローガンを唱和して、安全の重要性を再確認いたしました。



[安全講和]



[スローガン唱和]

### 平成 22 年度第 1 回技術講習会 『総合評価の施工計画書の作り方』

今年度第 1 回目の技術講習会を 7 月 6 日に埼玉建産連研修センター 大ホールにて開催いたしました。

『総合評価方式の施工計画書の作り方』と題し、リコージャパン関東営業本部埼玉支社のご協力いただき、全国各地で講演されている経験豊かな講師：クロズテックの黒岡茂雄氏をお招きして、今後増える総合評価方式に対応するノウハウについてお話をいただきました。

2 時間の予定であった講習会は、公共事業費と建設業界の現状に触れてから 総合評価落札方式 総合評価の問題点 簡易型における評価項目の現状 施工計画書とは 技術提案書とは 提案コスト 対策の注意点 文書の書き方・・・など 32 項目にわたり、予定時間をオーバーして行われ、本音部分まで鋭く突いた内容に受講生は熱心にメモを取っていました。

その後、取りまとめられたアンケートでは、実践するには難しいが、話はとても分かり易かった、もう一度先生の話聞く機会が欲しいなど、積極的な意見が多くみられました。



[講習会風景 1]



[講習会風景 2]